

令和3年度教材紹介カード	教科等	寄宿舍
教材名	【居室扉型☆ボードゲーム】 ～対面しないで立ってあそぼう～	部門 視覚障害教育部門
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間で簡単に準備できることで、遊びそのものの時間を確保する。 ・子供同士が自分たちで準備し、相談しながら主体的に遊びを展開する。 ・居室扉をボードにすることで、コロナ禍にあっても対面にならずに立ったまま同じ方向を向いて遊べる。 	
写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="384 517 703 999">  <p>すぐに遊べる昔ながらの大きな…「●▲ゲーム」</p> </div> <div data-bbox="730 517 1050 999">  <p>お題で盛り上がる… 「あみだくじ」</p> </div> <div data-bbox="1077 517 1396 999">  <p>あっという間に勝負のつ く…「オセロ」</p> </div> </div>	
指導内容 ・ 指導方法	<p>①慣れるまでは職員が教材を提示して、遊び方や楽しさを伝えていく。 ②慣れてきたら、子供たち同士での遊べるように導き、やり取りを見守る。 ③付属の対戦表を活用して、勝負にもこだわり盛り上げさせる。 ④「あみだくじ」のお題は、舎生の特性を見極めつつ、より盛り上がる内容としたが、今後子供達にもお題を考えさせ、より主体性のあるものにしていく。 ⑤名前や点数などをそのまま貼っておくことで、泊曜日の異なる子供たちへの興味・つながりに生かす。</p>	
特徴 ・ 留意点	<p>【特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達で簡単に準備が出来、子供達だけで遊べる！ ・隙間時間でも遊べるよう短時間で勝負が決まる！ ・立ったまま遊べる！ ・視覚配慮の観点を取り入れた！ (点字・大きさや形などの触察でわかる工夫) ・子供達で出し入れしやすいように、種類ごとのバグゲージに収納！ <p>【留意点】 発達段階や見え方で配慮の必要なケースについては、職員が楽しめるよう十分なフォローをしていく。</p>	
材料・製作 上 のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・どこでも遊べるように、居室の扉を利用した「全てマグネット使用」 ・マグネットシートの大きさや形は、使いやすいよう工夫したカットにした。 ・図などはそのまま使える形を重視して作成。 ・シートそのものの強度や、磁気の強度を遊び方をイメージして変化をもたせた。 	